

2020年4月7日

日本放送協会

**規制改革推進会議 投資等ワーキング・グループ（第12回）  
ご説明資料**

常時同時配信・見逃し番組配信サービスの開始について

インターネット活用業務に係る民放との連携・協調について

- ・ TVer 経由のNHK番組の配信について

NHKのコンテンツ展開実績

学校休校に伴うNHKの特別編成などについて

## 常時同時配信・見逃し番組配信サービスの開始について

## サービス名称：NHKプラス

NHKプラスの「プラス」には、ユーザーの方々に、**新しいプラスの価値**を体験して頂きたい、という思いを込めています。

- NHKの番組を、テレビの前になくても、いつでもどこでも何度でも視聴でき、日々の生活をより豊かにわくわくできる、**プラス**。
- いざという時にいつでもどこでも災害情報を知ることができて、日々の生活がより安心になる、**プラス**。
- ネット空間においても「情報の社会的基盤」として、信頼できる、より深い情報に触れることができる、**プラス**。
- さまざまなNHKの番組を通して新たな世界や、多様な考え方に出会える、**プラス**。

こうした思い、願いを込めました。



## 「NHKプラス」のサービス概要

- 常時同時配信・見逃し番組配信は**放送の補完**として実施します
- 受信契約者と生計を同一にする方は、**追加負担なく利用**できます

## 開始時期

2020年4月1日～ 午前6時から翌日午前0時まで1日18時間程度  
※ 3月1日から試行的に実施 午前7時から翌日午前0時まで1日17時間程度

## 配信する放送波

地上2波(総合テレビ、教育テレビ)  
※ サービス開始時は、南関東エリア(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県)を対象とした放送を全国に配信

## サービス内容

放送の同時配信  
見逃し番組配信(放送終了時刻から起算して7日間)

## “ふたかぶせ”

番組単位(権利確保ができていないもの)のふたかぶせ  
※ ニュースは映像単位でふたかぶせ

## 配信ビットレート

最大1.5Mbps(SD画質相当)  
※ 回線の状況やアクセス集中等で変化あり

## 音声・字幕

音声2ch(二か国語、解説放送等あり)・字幕あり

## 提供対象地域

日本国内

## 認証

利用申込みをいただき、受信契約と照合してサービスを提供します



PC



モバイル

※ テレビ一体型端末向けのサービスは当分の間実施しません

# 「NHKプラス」の利用方法について

1

## まずはアクセス

案内ページへアクセスするか  
アプリをダウンロードしてください

### ●案内ページへアクセス



### ●アプリをダウンロード



スマートフォンをかざして  
QRコードを読み取ってください

2

## 利用申込み

申込み画面から必要な情報を  
入力してください

### 申込み画面

規約同意

入力してください

- メールアドレス
- 放送受信契約情報
  - ・受信契約者氏名
  - ・住所
  - ・電話番号(任意)
  - ・お客様番号(任意)

設定してください

- ログインID
- パスワード
- 秘密の質問と答え

利用申込み



利用申込み直後から  
視聴できます!

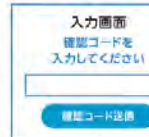
3

## 確認コード入力

受信契約の確認がとれ次第、  
契約住所にハガキが届きます



ハガキの案内に沿って、入力画面で  
確認コードを入力します



利用登録完了



お手続きは契約者ご本人様より  
お願いいたします。

放送受信契約を確認できない場合、  
同時配信の画面に受信契約のご確認を  
お願いするメッセージが表示されます。  
(災害時などにはメッセージが外れます)  
また見逃し番組配信はご視聴いただけません。



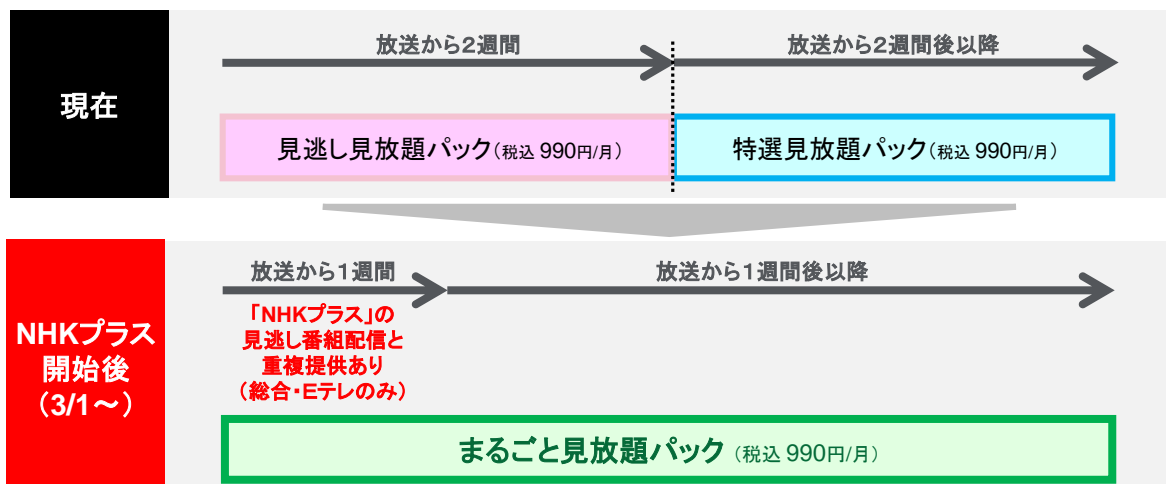
※画面はイメージです

1つの放送受信契約に対し、発行できるIDは1つです。  
なお、1つのIDで同時に5画面(ストリーム)までご視聴いただけます。



## 「NHKプラス」開始に伴う、NHKオンデマンドのサービス変更

- 常時同時配信・見逃し番組配信の開始にあわせ、NHKオンデマンド(NOD)では「見逃し」「特選」の区分を見直し、より魅力ある一つのサービスにします。
- 新しい「まるごと見放題パック」で、現在の「見逃し見放題パック」と「特選見放題パック」、両方の番組を視聴できるようになります。
- 配信期間はこれまで通り、番組により放送から2週間または1年(さらに延長する場合あり)です。



# インターネット活用業務実施計画について

## 「実施計画」とは

- ▶ 毎事業年度のインターネット活用業務の具体的内容を定めるもの  
→ 経営委員会が議決、総務大臣に届け出るとともに公表（従来はNHKが自主的に策定、改正放送法で新たに定められた）

### 記載事項

- ▶ 「放送法施行規則」で定められている事項  
→ 業務の種類・内容・実施方法、費用に関する事項、料金その他の提供条件、苦情その他の意見の受付及び処理に関する事項、区分経理の方法 等
- ▶ 「実施基準」で定めている事項  
→ 放送法の努力義務に関する取り組み、ユニバーサル・サービスへの取り組み、国際インターネット活用業務の取り組みの具体的内容について  
→ 「NHKプラス」の一つのIDで利用できるストリーム数  
→ 2号有料業務の利用料金 等

## 2019年度「実施計画」のポイント（2020年1月15日～3月31日）

- ▶ 「NHKプラス」（常時同時配信・見逃し番組配信）の2019年度中の試行的実施について（1日17時間程度）
- ▶ NHKオンデマンドのサービス変更について 等

## 2020年度「実施計画」のポイント

- ▶ 2020年度の「NHKプラス」について（1日18時間程度）
- ▶ オリンピック・パラリンピック東京大会での取り組みについて（費用上限2.5%対象外）  
→ 特設サイト「東京2020オリンピック・パラリンピックサイト」を中心に、競技の映像・音声のリアルタイム提供やハイライト動画等の提供、字幕・手話・多言語展開などのユニバーサル・サービス等を提供
- ▶ 地方向け放送番組の提供、他の放送事業者が行う配信業務への協力について 等

### 【2020年度 受信料財源インターネット活用業務 費用明細表】

（億円）

区 分	国 内 インターネット 活用業務			国 際 インターネット 活用業務	（※） 3号業務	合 計	東 京 オリンピック・ パラリンピック
	常時同時 配信等 業 務	ニュース 災害情報 の発信等					
国内放送番組等 配 信 費	105.9	44.8	61.0	—	0.02	105.9	17.7
国際放送番組等 配 信 費	—	—	—	21.7	0.08	21.8	—
共通管理費等	1.6	0.6	1.0	0.2	—	1.9	0.6
人 件 費	25.2	3.0	22.1	3.0	—	28.3	0.9
減 価 償 却 費	11.9	6.2	5.6	0.3	—	12.3	0.08
合 計	144.8	54.8	89.9	25.4	0.1	170.4	19.4

170.3 (2.4%)

費 用 上 限	174.3 (2.5%)	1.0	—	20.0
---------	--------------	-----	---	------

（ ）は受信料収入に占める比率

（※）大規模災害等の緊急時の情報提供や国際放送の視聴機会拡大等のために必要と認める場合に、インターネット配信業者に放送番組等を提供する業務

## インターネット活用業務に係る民放との連携・協調について

これまでの取り組み

### ○ r a d i k oを通じたラジオ番組の配信

2017年10月から約1年半、民放ラジオ各局が共同で運営するインターネットラジオ「r a d i k o（ラジコ）」を通じたラジオ番組の実験的な配信を行い、利用動向の分析等を行ったうえで、2019年4月から、ラジオ第1放送およびFM放送を正式なサービスとして全国配信。

### ○ T V e rを通じたテレビ番組の配信

2019年8月、民放公式テレビポータル「T V e r（ティーバー）」を通じたテレビ番組の配信を開始。【別紙報道資料 参照】

在京民放5社が運営し、多くの方々に利用されているT V e rを通じて配信することで、NHKの放送の視聴と公共放送の理解増進につなげることを目指し、こうした効果を確かめるため、5番組から10番組を放送後1週間程度配信。

### ○ J O C D N社への出資

在京民放など放送事業者が主体となって出資・設立し国内向け動画配信基盤を提供するJ O C D N社に対し、総務大臣の認可を得て、2020年2月に出資を行った（出資額は、在京民放各社と同額の9,940万円）。

これによって、

- ・ J O C D N社の経営基盤が強化されてC D Nの市場により適正な競争環境が生まれ、事業者全体の技術力向上による安定的な配信や配信費用の低下につながる
- ・ 出資者間で技術的知見や利用動向などの情報を共有することにより、NHKと民放が連携して動画配信の技術力やサービスの向上を図ること

を期待。

改正放送法に盛り込まれた努力義務規定を踏まえ、今後とも、民間放送事業者の求めに応じ意見交換の場を検討するなど、放送で培ってきた民間放送事業者との二元体制を維持しながら、相互にメリットをもたらす連携・協調の実施を目指す。

## TVer経由のNHK番組の配信について

NHKは、民放公式テレビポータル「TVer」を経由したNHK番組の配信を8月26日から行います。

在京民放5社が運営し、多くの方々に利用されているTVerを通じて、既に放送した番組（見逃し番組）を配信することで、みなさまにNHKの番組に触れていただく機会を増やし、放送の視聴と公共放送の理解増進につなげることを目的としています。こうした効果を確認するため、5番組から10番組を放送後1週間程度配信します。

TVerのスマートフォンアプリとウェブサイト経由で、民放の番組と同様、どなたでも無料でご覧いただけます。受信契約の対象ではありません。

2015年に民放各社が広告モデルとして開始したTVerでは、それぞれの見逃し番組の冒頭などでCMが配信されています。NHKは広告を禁じられていますので、この部分で公共放送についてご理解をいただくための情報を配信します。また、TVerの広告収入は、NHKには配分されません。

NHKは、TVerを経由した配信にあたっては、個人情報保護に関する法令等やインターネットガイドラインを順守して適切に対応します。NHK番組を視聴したデータは民放の視聴データとは切り分けて管理されるシステムとするなど、NHKが他人の広告を禁じられていることを踏まえて取り扱うことなどについても、在京民放各社と合意しています。

NHKがTVer経由で配信する番組については、いずれも、公式ホームページ・NHKオンラインでも視聴できます。一部は、NHKオンデマンドの無料視聴番組となっています。

TVerを経由したNHK番組の配信は、改正放送法を踏まえて、放送で培ってきた民放とNHKの「二元体制」のもとで、相互にメリットがある協調・連携を図るための取り組みと位置づけています。

## 配信を予定している見逃し番組（※今後入れ替えの可能性もあります）

「ダーウィンが来た！」	（総合）	日曜 午後7:30～
「チョコちゃんに叱られる！ チコっとだけスペシャル」	（総合）	土日 深夜
「Nスペ5min.」	（総合）	土曜 午前5:10～
「みいつけた！」	（Eテレ）	月曜～金曜 午前7:45～
「ハートネットTV」	（Eテレ）	月曜～水曜 午後8:00～
「バリバラ」	（Eテレ）	木曜 午後8:00～
「きょうの健康」	（Eテレ）	月曜～木曜 午後8:30～
「きょうの料理ビギナーズ」	（Eテレ）	月曜～水曜 午後9:25～

※ TVer経由の配信にあたっての規約はこちら

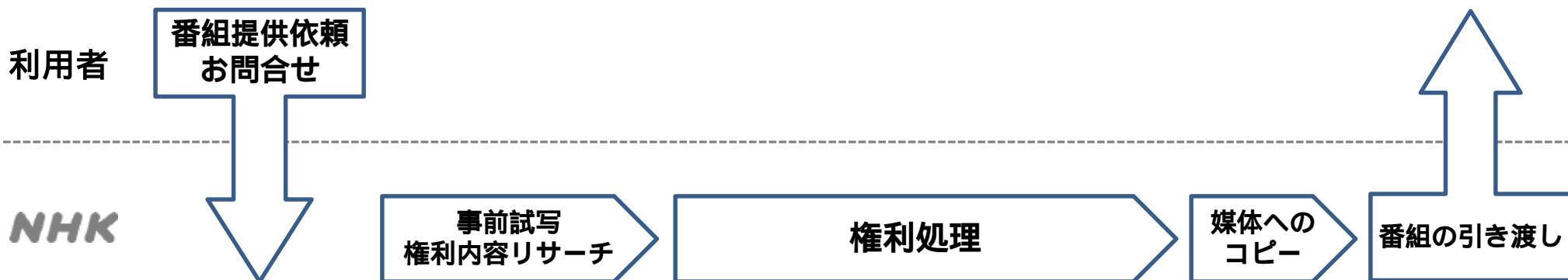
[https://www.nhk.or.jp/pr/keiei/otherpress/pdf/20190823\\_02.pdf](https://www.nhk.or.jp/pr/keiei/otherpress/pdf/20190823_02.pdf)

# NHKのコンテンツ展開実績

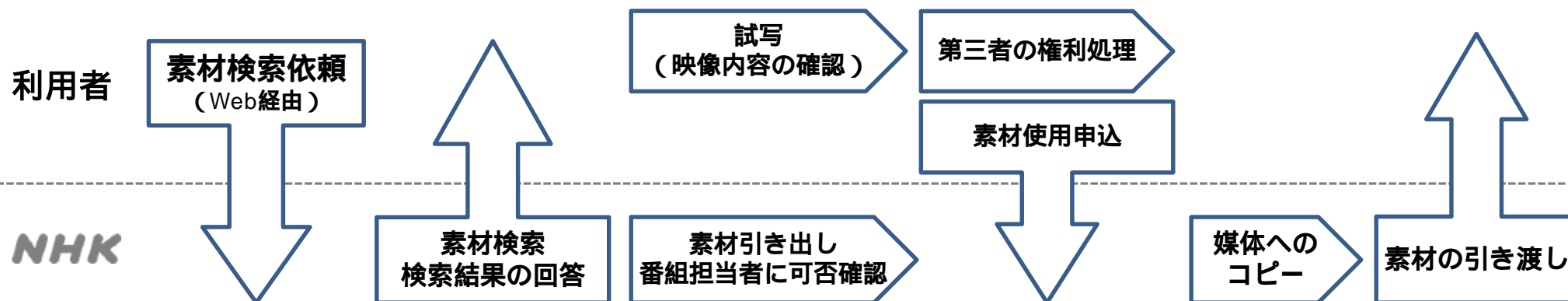
## 2018(平成30)年度

番組提供	CATV事業者への提供	1,596本
	BS・CS事業者への提供	2,846本
	ネット配信事業者への提供	3,892本
	このほか、DVD・ビデオ商品のための提供、外国放送事業者への提供、公益財団法人放送番組センター等への無償提供を実施	
素材提供	放送事業者への提供	1,330件
	このほか、一般事業者(企業・団体)への提供を実施	

# 番組提供フロー



# 素材提供フロー





# 学校休校に伴うNHKの特別編成などについて

## 学習の支援（学校放送番組・ウェブサイト「NHK for School」等）

### 【Eテレ】

- ・学習の機会を提供するため、午前 9:00～10:15 に放送している学校放送番組、午後 2:00～3:00 に放送している高校講座を継続。番組内容を E テレ編集部ツイッターなどで発信します。

NHK E テレ編集部ツイッター URL [https://twitter.com/nhk\\_Etele](https://twitter.com/nhk_Etele)

### 【デジタル】

- ・学校向けのさまざまなコンテンツを提供しているポータルサイト「NHK for School」内に、子どもたちの在宅利用を打ち出した特集コーナーを開設。教育研究者や現場の先生方の意見を集約し、在宅での使い方や、「先生が選ぶ学年ごとのプレイリスト」などを提供します。特に未履修の単元を自宅で無理なく楽しく学習できるように整備します。さらに、自習に役立つワークシートをダウンロードできるしくみや、全国の子どもたちから寄せられた投稿を見ることができるページも用意します。（3/17 公開）そのほか、新型コロナウイルス関連のわかりやすいニュースなども含めて、在宅の子どもたちに向けた情報をお届けします。（3/4 以降順次更新）
- ・子どもたちや保護者の方にわかりやすいよう、NHK オンラインの原則すべての PC サイトの最上部に「for School」への案内を記載し、トップページからも誘導を強化します。

NHK for School URL <https://www.nhk.or.jp/school/>

## 暮らしのケア

### 【Eテレ】

- ・月～金曜日の午前 10:25～午後 0:00 まで、E テレサブチャンネルで学習にも役立つ子ども向け番組を編成します（3月2日から）
- ・視聴が長時間になりすぎないように、午後 0:00～1:00 はマルチ編成を休止。「NHK 手話ニュース」の後、午後 1:05～2:00 のサブチャンネルで子どもたちにストレスを発散していただけるようなコンテンツを編成します（3月3日から）

### 【総合】

「あさいち」「ごごナマ」等で「ロコモティブ・シンドローム」対策を放送  
外出ができずに運動不足になりがちな子どもや高齢者を対象に、ロコモティブ・シンドローム（運動器症候群）を予防する体操などを「あさいち」「ごごナマ」のなかで放送します。  
また、「あさいち」では、子どもに関するお悩みなど Q&A のほか、「みんなで筋肉体操」の谷本道哉先生（近畿大学准教授）が生出演して、在宅時の運動不足解消の簡単体操を紹介。3月10日から2週間程度、うちでからだを動かそうプロジェクトのコーナーを実施。NHK for School 内のコンテンツなどから、在宅の子どもたちに向けた運動や遊びの動画コンテンツを紹介。

### 特番「みんなの卒業式」

今回の休校措置により、卒業式の中止や規模縮小が相次いでいます。「卒業」という人生の門出を迎えた児童生徒を励ますため、アーティストによる卒業ソングの歌唱を中心とした特番を編成。ツイッターなどで卒業への思いを募集し「みんなの卒業式」を伝えます。

3月24日(火) 午後7:30~

### 新型コロナウイルス「いま、あなたの不安は何ですか？」

感染拡大が続く新型コロナウイルス。日々の暮らしで急速に広がっているのが、みなさんの様々な不安や疑問です。特番は、新型コロナウイルスについて伝えるニュース・番組が結集。専門家を交えて、不安に向き合い、解決への糸口を繰り返します。

3月16日(月)午後7:30~8:43

### 就活生向け情報をテレビ・ネットで発信

学生向けの会社説明会が中止になるなど、就職活動についても過去に例のない形となっています。NHKが展開する公共メディアキャンペーン「就活生応援キャンペーン」では、NEWSWEB「就活応援ニュースゼミ」で最新情報を掲載するとともに、就活生向け番組「就活生日記」「面接室へGO!」で就活に苦勞する学生たちを励ますメッセージを届けます。

就活応援ニュースゼミURL [https://www3.nhk.or.jp/news/special/news\\_seminar/](https://www3.nhk.or.jp/news/special/news_seminar/)

### 【BS1】

BS1スペシャル「コロナ危機 あなたの”困った!”に答えます」

私たちの暮らしに、新型コロナが多くの「困りごと」をもたらしている。重症化しやすい高齢者を守り、学校などのクラスター化を防ぎ、そして暮らしと経済を維持させるには？取材やアンケートなどで具体的な草の根解決策を集め、困りごとを解決するためのヒントを探っていく。「今、私たちにできること」を専門家とともに考える60分の生放送。

3月29日(日)午後8:00~9:00

このほか、親子で楽しめる番組や中高生の部活を舞台にしたドキュメンタリーなどを再放送。

### 【BSプレミアム】

休校中の“中学生・高校生”の教養向上に資する自然科学・歴史コンテンツを提供。スポットなどでも周知を強化します。具体的には平日朝8時から月曜日「ワイルドライフ」、水曜日「英雄たちの選択」、木曜日「偉人たちの健康診断」を定時で編成。そのほか日中帯を中心に、歴史・教養・科学番組など、知的好奇心を満たすコンテンツを再放送します。

### 【BS4K・BS8K】

童話や絵本の世界を4Kで紹介する番組を編成します。

・てれび絵本 「水木しげるの妖怪絵本 第1集」、「水木しげるの妖怪絵本 第2集」

3月30日(月)午前11:50~午後0:15、引き続き 午後0:15~0:40

このほか、親子で気軽に楽しめる科学番組や大自然を満喫できる番組などを編成。

## 【ラジオ第1】

「子ども科学電話相談 春スペシャル」

毎週日曜の朝、夏休みなどの特集番組として放送しているおなじみの人気番組を集中編成します。恐竜や鳥、宇宙、AIなど様々なテーマについて、子どもたちの鋭い質問に先生方が全力で答えます。  
3月19日(木)～29日(日)午前8:30～11:50 (開始、終了時間が異なる日があります)  
30日(月)～4月3日(金)午後0:30～3:55

「#いま聴いてほしいラジオ」キャンペーン

NHKと民放ラジオ101局との共同キャンペーン。自宅で過ごすことが増えている中学生・高校生に、学習のサポートや学習の息抜きとしてお勧めするラジオ番組について、NHK、民放を問わず、Twitterで「#いま聴いてほしいラジオ」をつけてつぶやいてもらい、広めていきます。

Twitter アカウント @konoyabaradi 特設サイト <https://konoradiogayabai.com/imakiitehoshii/>

ラジオ第1で3月24日(火)～27日(金)に放送される「話題と音楽スペシャル」(午後0:30～3:55)では、中高生向け番組を担当している、地域の民放ラジオのパーソナリティーが出演し、休校措置の影響を受けている中高生からどんな声が届き、どう向き合っているのか語ります。

特番「ラジオ みんなの卒業式」

総合テレビの特番「みんなの卒業式」と連動した番組です。卒業生自身、そして、先輩・後輩・友達・先生・保護者などからの「感謝の思い」や「贈る言葉」を募集し、総合テレビで紹介しきれなかったメッセージをラジオの生放送で紹介します。

3月24日(火) 午後9:05～9:55

「健康ライフ ラジオ de かんたん体操」

ずっとうちにいる子どもや外出先に困る高齢者が室内で気軽にできる体操を、NHK体操指導者としておなじみの多胡肇さんの解説で5分にまとめ、「マイあさ!」の「健康ライフ」のコーナーで、3本シリーズで放送します。

3月16日(月)～ 午前6:00台

「らじる らじる」のHPで、体操の方法を画像と音声で分かりやすく提供しています。

「おうちでラジオを聴いて楽しもう!」サイト

「らじる らじる」のHPにサイトを設け、特別編成されたラジオ番組や子ども達が楽しめる番組をまとめて掲示しています。

URL <https://www.nhk.or.jp/radio/anshin/>

## 【NHKプラス】

NHKプラスでは、見逃し番組配信のプレイリストに、新型コロナウイルスの最新情報を扱った番組や、予防や対策など視聴者の疑問に答える番組などを集めたリストを設けたほか、休校に伴い、子どもたちが家庭で学び楽しむことが出来る番組もリストアップし、いつでも視聴できるようにしています。

NHKプラス URL <https://plus.nhk.jp/>